

22 海洋第 124 号
平成 22 年 4 月 6 日

会 員 各 位

社団法人 海洋水産システム協会
会 長 藤 田 純 一

第 377 回月例懇談会及び LED シンポジウムの開催について

拝啓 陽春の候益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、第 377 回月例懇談会及び LED シンポジウムを下記により開催いたしますので、是非多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

なお、準備の都合がありますので、ご出席の有無並びに出席者氏名(何人でも結構です。)を同封の FAX 返信用紙にて、4 月 20 日までにご回報をお願い申し上げます。 敬具

記

第 377 回月例懇談会

1. 日 時 平成 22 年 4 月 22 日(木) 11 時 ~ 13 時
2. 場 所 石垣記念ホール
東京都港区赤坂 1-9-3 三会堂ビル 9 階
3. 講 演 「長崎クロマグロ養殖について」
長崎県水産振興課
課長補佐 吉 田 誠 氏
4. 会 費 3,000 円

LED 漁灯利用技術の現状と漁業現場への普及について 【LED 漁灯による未来の漁業を語るシンポジウム】

1. 日 時 平成 22 年 4 月 22 日(木) 13 時 30 分 ~ 17 時
2. 場 所 石垣記念ホール
東京都港区赤坂 1-9-3 三会堂ビル 9 階
3. シンポジウムの内容
開 会
基調講演
漁船漁業における漁灯利用技術の現状と将来展望
東京海洋大学 准教授 稲 田 博 史
LED 漁灯利用に係る技術開発の現状と課題について
ア 漁灯利用に係る実証試験進捗状況について
(株)海洋水産技術 代表取締役 酒 井 拓 宏
イ いか釣り漁業における研究開発の現状
(独)水産総合研究センター 水産工学研究所
水産業システム研究センター長 渡 部 俊 広
石川県水産総合センター 専門研究員 四 方 崇 文
ウ いか釣り水中集魚灯利用技術に係る研究開発の現状
(独)水産総合研究センター 開発調査センター
サブリーダー 高 橋 晃 介
LED 漁灯を利用する現場からの声(漁業者、研究者によるパネル)
いか釣り: 平和丸 大久保仁 船長、
第十八白嶺丸 濱島悟 漁労長
さんま棒受け網: 第一太喜丸 井上太喜 船長
閉 会
4. 会費無料

以上

社団法人 海洋水産システム協会
FAX 03 - 6411 - 0022
TEL 03 6411 - 0021

F A X 返 信 用 紙

第 3 7 7 回 月 例 懇 談 会 (午 前)

平成 2 2 年 4 月 2 2 日 (木) 1 1 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0

出 席 欠 席

L E D シ ン ポ ジ ウ ム (午 後)

平成 2 2 年 4 月 2 2 日 (木) 1 3 : 3 0 ~ 1 7 : 0 0

出 席 欠 席

会 社 名

御 芳 名

電 話 番 号

お 願 い

次回以降の月例懇談会講演についてご提案がありましたらお知らせ下さい。また、会員会社が新規開発し、会員に紹介したいテーマ等がありましたら、併せてお知らせ下さい。

演 題 []
講演者 []